



2020年6月1日

各 位

会社名 デジタル・インフォメーション・テクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 市川 聡
 (コード番号: 3916 東証第一部)
 問合せ先 取締役兼執行役員 経営企画本部長
 望月 研
 (TEL 03-6311-6532)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月9日に公表した業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年6月期 通期連結業績予想の修正

(2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,030	1,180	1,177	790	51.81
今回修正予想 (B)	13,400	1,300	1,297	980	64.27
増減額 (B - A)	370	120	120	190	
増減率 (%)	2.8	10.2	10.2	24.1	
(ご参考) 前期実績 (2019年6月期)	12,355	1,095	1,106	737	48.07

(2) 修正の理由

2020年6月期につきましては、第3四半期までは好調なIT需要と当社の総合力アップにより、順調に規模が拡大し利益が伸長しておりました。

第4四半期におきましては、新型コロナウイルスの影響を最小化できるように取り組んで参りましたが、今期業績への影響範囲が判明しましたので、以下の理由により、通期予想を修正いたします。

① ビジネスソリューション事業

業務システム開発は、事業ポートフォリオの見直しにより、利益の改善が図られています。運用サポートは、積極的な顧客開拓により、規模が拡大しています。

② エンベデッドソリューション事業

組込みシステム開発は、戦略的な車載関連へのシフトにより、規模が拡大し、利益が伸びています。

③自社商品事業

xoBlos及びWebARGUSが順調な伸びを示しています。

④システム販売事業

軽減税率対応等により、順調な伸びを示しています。

これらの売上高の増加に伴い、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益がいずれも当初予想を上回る見込みです。

2. 配当予想の修正について

(1) 2019年6月期 配当予想の修正

	第2四半期	期 末	合 計
前回発表予想 (2019年8月9日)	円 銭 9.00	円 銭 9.00	円 銭 18.00
今回修正予想		11.00	20.00
当 期 実 績	9.00		
前 期 実 績 (2019年6月期)	7.00	9.00	16.00

(2) 修正の理由

当社は、利益配分につきましては、内部留保とのバランスを考慮しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

2020年6月期の当社の期末配当については、当社の業績予想及び財政状態等を総合的に勘案した結果、当社の配当基本方針を踏まえ、1株当たり11.00円の期末配当を実施する方針といたしました。

※上記の予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となることがあります。

以上